

# つながる すみだ人

## 私の好きな すみだ

今月の1枚  
「すみだに朝がきた」  
【撮影】岡本郁雄さん

本コーナーへの写真を随時募集しています。詳細は今号3面をご覧ください。



【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223



入江 薫さん(八広在勤)

すみだを愛し、すみだで活躍する人をリレー形式で紹介する「つながる すみだ人」。お話を伺った方に次の方を紹介していただき、すみだを愛する人をつないでいきます。第40回は、焼き菓子やパン、ケーキが並ぶ「カフェ・パザパ」(八広5-32-8)を営みながら、店内で若手アーティストの個展支援も行う入江 薫さんです。

### Q. すみだでどのような活動をしていますか？

2階建てカフェの店内を、個展やグループ展といった企画展開催のためのギャラリーとして、若手アーティストに無償で貸しています。企画展は、ほぼ月替わりですが、開催していないときも常時、店内には歴代のアーティストの作品を飾っています。これまでに企画展を行ったアーティストの中には、イラストレーターや刺繍・切り絵作家、写真家など、ジャンルや年齢問わず、様々な方がいます。個展を開くスペースを貸すことは、自分

の作品を発表する機会が少ない若手アーティストの応援になると考えています。

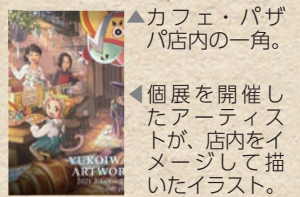
また、コロナ禍前は、アーティストによる参加型ワークショップを開催したり、店内で常連さんとフォークソングを歌ったりと、地域の方々が集い、交流できる場となっていました。そんな日がまた来るのを待ちながら、現在は人数制限など感染症対策をし、企画展を開催しています。



▲カフェでは、企画展のコンセプトに合わせたコラボメニューを提供することも。食を楽しみながら、芸術も身近に楽しんでもらいたいという入江さんの思いから。



▲カフェ・パザパ店内の一角。



◀個展を開催したアーティストが、店内をイメージして描いたイラスト。

### Q. 現在の活動を始めたきっかけは何ですか？

結婚後、渡仏し、パリで生活していたとき、「芸術」は身近な存在として生活の至る所に溢れていました。現地では、アート作品は、鑑賞するだけでなく、自分で購入し生活に取り入れるもの。その感性に触れたこともあり、現在のカフェをオープンした際、自然と店内に絵画をたくさん飾っていました。それを見たあるお客さんが、「芸術って全然わからないけど、面白いね」って何気なくおっしゃったんです。その言葉がきっかけ

となりました。芸術を特別なものとするのではなく、生活の中にもっと取り入れてほしい、芸術を通じて人と人が親しくなれる、そんな「垣根のない芸術」を楽しむ場を作りたいと思いました。

様々なジャンルのアーティストの企画展を通して、お客さんがそれまで知らなかった技法の芸術作品に興味を持ってくれたり、お客さんとアーティスト同士がつながったりすることに活動のやりがい、嬉しさを感じます。

### Q. 入江さんは、すみだのどんなところが好きですか？

すみだには、温かい方々が多いですね。特にお店のある八広の方々は、温かいだけでなく「辛くて甘い」という印象です。お店をオープンした頃の頃、地域の方々ははっきりとした物言いを少し「辛口」に感じることもありましたが、心の中は皆さん、とてもきれいで、裏表が全くないんです。ちょっと辛口だけど、いつも優しく見守ってくれ、

人情溢れる「甘さ」がある地域の方々が好きです。

また、すみだの街に沿う隅田川の景色も好きです。私は横網出身なのですが、学生時代は蔵前橋を渡り通学していました。まっすぐ伸びた隅田川のキラキラした水面が本当にきれいで、フランス滞在時はセーヌ川を見て、隅田川の景色を思い出し懐かしんだものです。

### 次回登場して下さるのは・・・

両国のダンススクールで講師を勤める傍ら、プロのダンサーや地域の方々と一緒にダンスパレード等を行う鈴木孝子さんです。

【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223



# 夢

## 令和4年の幕開けに際して

墨田区長

山本 亨

1月10日、本区で成人を迎えた皆さんが大人としての門出を迎えました。毎年成人の日開催している成人を祝うつどいは、すみだトリフォニーホールにて午前と午後の2部制で実施しました。新成人自らが企画・運営を行う式の今年のテーマは「想い"エモい"時間、過ごさせていますか?」と題し、「成人を迎えるにあたり、一人ひとりが抱いている感謝や自覚・責任、期待など様々な想い」という意味が込められています。昨年に続き、コロナ禍で様々な制約がある中での開催でしたが、新成人たちの柔軟で自由な発想や行動力は素晴らしく、今後区政にも積極的に参画していただくことを期待しています。

昨年12月に国内でも市中感染が確認されたオミクロン株は、非常に感染力が強いことが指摘されています。区は昨年末から墨田区医

師会や区内医療機関と協力をしながら、第6波に備えた医療提供体制を構築するとともに、3回目のワクチン接種に向けた準備を行ってきました。ワクチン接種については既に開始していますが、先月14日に発行した新型コロナワクチン接種特集号で詳細をよくご確認ください。接種にご協力をお願いします。

さて現在、区政運営の羅針盤である「墨田区基本計画」の中間改定とともに、令和4年度予算案の取りまとめを進めています。新年度は、「SDGsの目線に立った政策・施策を展開することで、持続可能な"すみだ"を実現する」、「ポストコロナを見据えた"すみだ"の未来につながる新たな日常にふさわしい政策を推進する」、「あらゆる分野でデジタルトランスフォーメーションを強力に推進し、新しい価値の創出を

図るとともに、区民目線で行政サービスのデジタル化を図る」という、3つの柱に沿って区政運営に、全力で取り組んでいきます。

そして来月には、区民の皆さんの健康づくりの新たな拠点として新保健施設等複合施設(横川五丁目)が、令和6年度のオープンをめざして着工の運びとなります。ポストコロナ時代に対応した施設として整備を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。



「成人を祝うつどい」実行委員の皆さんと